

## 文化遺産総合活用推進事業 実施報告

1 都道府県・市区町村名	和歌山県田辺市	2 補助事業の種類	世界文化遺産活性化
3 実施計画の名称	熊野古道（中辺路）を中心とした「紀伊山地の霊場と参詣道」活性化事業計画		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 過去の補助事業実績			
平成 2 3 年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業	—		
平成 2 4 年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業	—		
平成 2 5 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	千円		
平成 2 6 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	千円		
平成 2 7 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	千円		
平成 2 8 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	千円		
6 計画の実施状況（概要）			
<small>※平成29年度までに実施した計画の実施状況を記載してください。</small> <p>情報発信のツールとして、熊野古道（中辺路）を中心とした「紀伊山地の霊場と参詣道」の魅力を伝えるための「中辺路・熊野三山」公式ガイドブック（英語版）、「中辺路・熊野三山」マップ（英語版）、「中辺路・熊野三山」パンフレット（英・仏・西）の3か国語併記を制作した。</p> <p>また、これまでも熊野古道（中辺路）における外国語表記の案内を整備しているところであるが、市内の世界文化遺産の追加登録関係地の不足箇所英語表記の案内板を設置した。</p> <p>さらに、普及啓発として吉野・熊野・高野が持つ「文化的価値観」を認知してもらうため、首都圏における三霊場フォーラムを開催した。</p>			
7 定量的な目標に対する計画の進捗状況			別紙①②のとおり
<small>※平成29年度までの進捗状況について、実施計画で設定した指標に基づき、状況値と目標に対する達成率を記載してください。（指標・目標値を複数設定している場合は、全て記載。）</small>			
8 効果等の検証・分析結果			
<small>※上記7の進捗に対する検証・分析結果を記載し、併せて定性的な効果を具体的に記載してください。</small> <p>すぐに数値に反映できない事業もあるが、特に熊野古道周辺エリア（田辺、中辺路、大塔、本宮地域）の外国人の宿泊客数については、今後、「中辺路・熊野三山」公式ガイドブック（英語版）や「中辺路・熊野三山」マップ（英語版）で熊野の魅力を国内外に情報発信することにより増加につなげてく。</p> <p>また、世界文化遺産の追加登録関係地への英語表記案内板の設置により、外国人観光客を含む来訪者が道に迷うことなく、安心して歩くことができる等、受入体制の充実も図ることができたと考えている。</p> <p>※外国人宿泊客数の数値については、暦年（平成29年）のものである。</p>			

## 7 定量的な目標に対する計画の進捗状況 別紙

具体的な指標 1 :	田辺市（田辺、中辺路、大塔、本宮地域）の外国人宿泊客数の増加率				関連事業:	①、②、③、④、⑥	
目標値 1 :	平成 28 年度		100 %		⇒	平成 33 年度 130 %	
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度		
120 %	%	%	%	%	%	%	
67%							
具体的な指標 2 :	熊野古道における外国語表記の案内板（不足分）の設置件数				関連事業:	⑤	
目標値 2 :	平成 28 年度		0 基		⇒	平成 33 年度 100 基	
進捗状況 2 :	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度		
15 基	基	基	基	基	基	基	
15%							

7 定量的な目標に対する計画の進捗状況 別紙（関連事業）

事業①：	外国語（欧米言語）による公式ガイドブックの整備	実施団体：	「世界文化遺産」地域連携協議会 紀伊山地の霊場と参詣道プロジェクトチーム			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	<p>・外国語による公式「紀伊山地の霊場と参詣道」ガイドブックを以下のような形で段階的に整備する。</p> <p>平成 29 年度：①「中辺路・熊野三山」公式ガイドブック（英語）</p> <p>平成 30 年度：上記に②「小辺路・高野山」を加筆（英語）</p> <p>平成 31 年度：上記に③「大辺路」「吉野」を加筆（英語）</p> <p>平成 32 年度：上記に④「伊勢路」を加筆（英語）で「①～④」「紀伊山地の霊場と参詣道」公式ガイドブック完成（英語）</p> <p>平成 33 年度：公式ガイドブック完成英語版を翻訳し「公式ガイドブック（スペイン語）（仏語）（独語）」を制作する。</p> <p>（※ただし印刷費用地元負担の有無により平成 30 年以降の取り扱い地域が変化する可能性がある）</p>					
具体的な指標：	田辺市（田辺、中辺路、大塔、本宮地域）の外国人宿泊客数の増加率					
目標値：	平成 28 年度	100 %	⇒	平成 33 年度	130 %	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
120 %	%	%	%	%	%	
67%						
具体的な指標：	補助事業終了後のパンフレット等のコンテンツ増刷数（自主事業分）					
目標値：	平成 28 年度	0 冊	⇒	平成 33 年度	800 冊	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
冊	冊	冊	冊	冊	冊	
事業②：	外国語（欧米言語）による古道別MAPの整備	実施団体：	「世界文化遺産」地域連携協議会 紀伊山地の霊場と参詣道プロジェクトチーム			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	<p>・公式ガイドブック整備と併せ、英語による古道別MAPを以下のような形で段階的に整備する。</p> <p>平成 29 年度：「中辺路・熊野三山 MAP」</p> <p>平成 30 年度：「小辺路・高野山MAP」</p> <p>平成 31 年度：「大辺路・吉野MAP」</p> <p>平成 32 年度：「伊勢路MAP」</p> <p>平成 33 年度：上記を翻訳し「MAP（スペイン語）（仏語）（独語）」を制作する。</p> <p>（※ただし印刷費用地元負担の有無により平成 30 年以降の取り扱い地域が変化する可能性がある）</p>					
具体的な指標：	田辺市（田辺、中辺路、大塔、本宮地域）の外国人宿泊客数の増加率					
目標値：	平成 28 年度	100 %	⇒	平成 33 年度	130 %	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
120 %	%	%	%	%	%	
67%						
具体的な指標：	補助事業終了後のパンフレット等のコンテンツ増刷数（自主事業分）					
目標値：	平成 28 年度	0 冊	⇒	平成 33 年度	800 冊	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
冊	冊	冊	冊	冊	冊	

事業③：	外国語によるパンフレットの整備	実施団体：	「世界文化遺産」地域連携協議会 紀伊山地の霊場と参詣道プロジェクトチーム			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 31 年度			
事業概要：	平成29年度：英・仏・スペイン 3か国語併記のパンフレット（外部での宣伝用）を作成 平成30年度：英・独・蘭 3か国語併記のパンフレット（同）を作成 平成31年度：韓・中簡体・中繁体 3か国語併記のパンフレット（同）を作成					
具体的な指標：	田辺市（田辺、中辺路、大塔、本宮地域）の外国人宿泊客数の増加率					
目標値：	平成 28 年度	100 %	⇒	平成 33 年度	130 %	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
120 %	%	%	%	%	%	
67%						
具体的な指標：	補助事業終了後のパンフレット等のコンテンツ増刷数（自主事業分）					
目標値：	平成 28 年度	0 冊	⇒	平成 33 年度	800 冊	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
冊	冊	冊	冊	冊	冊	
事業④：	多言語HPの制作	実施団体：	「世界文化遺産」地域連携協議会 紀伊山地の霊場と参詣道プロジェクトチーム			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 30 年度 ～ 平成 33 年度			
事業概要：	・①、②、③、⑥内容のエッセンスを多言語HPにて公開する ※事業内容の一部見直し					
具体的な指標：	ホームページにおける閲覧数（PV数）					
目標値：	平成 28 年度	0 PV	⇒	平成 33 年度	500,000 PV	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
PV	PV	PV	PV	PV	PV	

事業⑤:	熊野古道における外国語表記案内板（不足分）の整備	実施団体:	「世界文化遺産」地域連携協議会 紀伊山地の霊場と参詣道プロジェクトチーム			
事業区分:	情報発信	事業期間:	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要:	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 29 年度：田辺市域の追加登録遺産関係地への外国語表記案内板の設置（田辺地域内の熊野古道（中辺路）については追加登録地も含め概ね整備済）</li> <li>平成 30 年度に「中辺路（田辺市域外）」「小辺路」「大辺路」「伊勢路」における不足箇所の調査実施</li> <li>調査結果に基づき平成 31 年度より順次整備をおこない、平成 33 年度に完成</li> </ul>					
具体的な指標:	外国語表記の案内板（不足分）の設置件数					
目標値:	平成 28 年度	0 基	⇒	平成 33 年度	100 基	
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
15 基	基	基	基	基	基	
15%						
事業⑥:	国内外におけるセミナー開催	実施団体:	「世界文化遺産」地域連携協議会 紀伊山地の霊場と参詣道プロジェクトチーム			
事業区分:	普及啓発	事業期間:	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度			
事業概要:	<p>平成 29 年 東京における「三霊場フォーラム」開催  平成 30 年 スペインにおける「紀伊山地の霊場と参詣道」フォーラム開催  ※熊野古道とサンティアゴ・デ・コンポステーラ「巡礼道」=いずれも世界文化遺産に登録されている。  平成 31 年度以降は未定（東京などでの開催、欧米の J N T O 日本事務所所在地=ロンドン・パリ・NY・ロスなどでの開催可能性を検討）※歴史街道推進協議会は上記全都市で十数回の開催経験あり</p>					
具体的な指標:	セミナー開催による文化遺産への理解度（アンケート実施）					
目標値:	平成 28 年度	30 %	⇒	平成 33 年度	80 %	
進捗状況:	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
50 %	%	%	%	%	%	
40%						